



第24回 <sup>だい</sup> <sup>かい</sup> <sup>アイム・ジャパン</sup> <sup>さくぶん</sup> 作文コンクール

佳作

題名 『 私たちは全然遅くないです 』

しめい 氏名	しげ わたし
しゅっしんこく 出身国	インドネシア
かいしやめい 会社名	株式会社 久保技建
しょくしゆ 職種	建設機械施工
たんとうしきよく 担当支局	熊本支局
にゅうこくび 入国日	ねん がつ にち 2020年2月8日 3年目

「私たちは全然遅くありません」

レザ ワフユデイン

比較的若い年齢で成功を収めた成功者のライフストーリーを読んで、どうして自分はその人のようになれないんだろうと思ったことはありませんか。それか、同級生が自分たちよりもいい仕事をしていて、収入が多いように見えるのを見ると、自分たちの動きが遅いと思い、自分たちの生活に何か問題があるかと思い、あの人と同じ人生を歩めたらいいのになと思うようになってしまいます。では、なぜ私たちはしばしばそのように感じるのでしょうか。私たちが遅いと感じることは悪いことでしょうか。

私たちは特定の年齢になると特定のことに手に入れるべきという社会的基準に固執することがあります。年齢と数に焦点を当てたこの基準は、すべての人に適しているわけではありません。なんでもかという一人一人の人生は違うからです。私たちは皆、自分のペー

スで人生を送っています。ペースの遅い人とペースの速い人がいます。例えば、学校を卒業した後も教育を継続することを決定する場合です。誰もが同じように教育を受けられるわけではありません。一部の人々は卒業後に大学に行くよりも重要な責任を負っており、卒業後に家族を養うために働かなければならず、そして、大学に行けなくなりました。ほかの人々は大学に行くために3、5年働いて自分の資金を集めなければならない人もいます。そして、21歳か23歳で大学に行くことができません。

もちろん、基準に固執するとしたら、その人たちの人生は間違っています。でも、私たちに基準を無視する権利があります。自分のペースで生活することはできます。この基準はこれといったものを手に入れなければ、あなたの年齢では遅すぎるという理解を与えるだけです。これは私たちを落ち込ませ、人生が失敗したと感じます。本当は基準に固執

することはあまりいいことではありません。  
実際、私たちより成功している人は、その人  
が私たちより優れているという意味ではあり  
ません。若くして起業しても成功するのは8  
0歳になる人もいれば、大学に行かなくても  
大学に行く人より収入が多い人もいます。2  
7歳で結婚しても1年で別れる人もいれば、  
40歳で結婚しても死ぬまで別れない人もい  
ます。私たちには独自のタイムラインがある  
ので、ほかのタイムラインと比較する必悪が  
ないです。

ということで私が言いたいののは、大学に行  
けなくてもいいです。27歳以上だけど未婚  
でも大丈夫です。自分が遅くて常に落ち込ん  
でいると感じるよりも、自分がしていること  
に集中し、精一杯人生を送って、落ち春さを  
なくすだけの悪い基準を忘れたほうがよいの  
ではないでしょうか。他の人とは違う人生を  
送っているからといって、幸せになれないわ  
けではありません。自分の人生は自分のもの

なんですから、幸せかどうかは決めるのが自分なんです。